

参加費無料

令和3年度公民館東分館市民講座

日本人の 民間信仰

その起源と八百万の神たち

やおよろず

古来より、宗教とは別に生活の中で伝えられてきた民間信仰は、どのように生まれ、発展してきたのでしょうか。民俗学の視点から、日本人の信仰の原点を学びます。

■ 12月11日（土）午前10時～正午

森羅万象、あらゆるものへの祈りと感謝

■ 12月18日（土）午前10時～正午

季節の風習にみる、祖霊信仰とマレビト信仰

講師: 久保田 裕道さん
(独立行政法人国立文化財機構
東京文化財研究所無形民俗文化財研究室長)



東村山ふるさと歴史館民俗資料調査員、國學院大學兼任講師、一般社団法人儀礼文化学会事務局長等を経て2013年より現職。博士（文学）。専門は民俗学（民俗芸能）。民俗芸能を中心とした無形文化遺産の保存と活用、民間信仰に関する研究などをおこなっている。主な著書に『日本の神さま』おもしろ小事典』（PHP研究所2008年）、『民俗芸能探訪ガイドブック』（国書刊行会2013年共編著）、『震災後の地域文化と被災者の民俗誌』（新泉社2018年共著）、『日本の祭り解剖図鑑』（エクスナレッジ2018年）、『おながわ北浦民俗誌』（東京文化財研究所2021年共編著）などがある。

場 所 公民館東分館2F 学習室A・B
対 象 市内在住・在勤・在学の方
定 員 20人（申込順）
申 込 11月15日（月）午前9時から
電話または、公民館東分館窓
口へ。

